

羽村市事業者緊急支援助成金 申請時チェックリスト

対象要件の確認

- 令和2年1月1日以前から羽村市内に営業実態のある事務所または事業所を有し、羽村市内で事業を営むことによって事業収入を得ている。
- 今後も事業を継続する意思がある。
- ・個人事業主：羽村市に住民登録がある、
または確定申告書において市内に事業所があることが確認できる
- ・法人：羽村市内に本店または支店の登記がある
または確定申告書において市内に事業所があることが確認できる
- 徴収猶予を受けた市税を除き、市税の滞納はない。
- 令和3年1月から6月までのいずれかの月において、1か月あたりの売上高の減少率が、直近の確定申告を行った事業年度の同月と比較して10%以上の月がある。

提出書類の確認

- 羽村市事業者緊急支援助成金交付申請書兼請求書、誓約書及び同意書
(別紙、申請書の記入例を参照してください)
- ・個人事業主：確定申告書(青色申告決算書含む)の控えの写し
- ・法人：法人市民税の確定申告書 及び 法人事業概況説明書の控えの写し
- ・個人事業主：住民票の写し(取得後3か月以内の原本または写し)
※羽村市に住民登録がある場合は添付を省略できます
- ・法人：履歴事項全部証明書(取得後3か月以内の原本または写し)
- 対象となる月の売上高がわかるもの(月次試算表、損益計算書、売上台帳など)
- 振込先口座の確認できるもの(通帳の写しまたは電子通帳の画面コピーなど)
※金融機関名・支店名・口座種別・口座番号・口座名義の分かるページ
- 令和2年1月1日以前から市内に事務所または事業所があることがわかるもの
※上記確定申告書により確認できない場合のみ(開業届、営業許可証など)